

第2次川西市総合戦略(案)及び 令和元年度 事業の見直し(事業再検証)(案)に係る タウンミーティングにおける意見と回答

令和元年12月に実施したタウンミーティングにおいていただいた意見とその回答について、分野ごとに記載しています。

| 意見番号 | 分野 | 意見の内容 | 回答 | 会場 |
|------|-----|---|---|-----|
| 1 | 子育て | 産後サポートでシルバー人材センターの方に来てもらって凄く助かった。でも周りの子育てしている人はそのような支援があることを全然知らなかった。もっと周知するべきである。また、コンパクトシティや移住について、方向性があれば教えてほしい。 | 子育て支援サービスについては、まずはサービスを知ってもらい、利用してもらいやすい工夫を検討しないといけないと思います。コンパクトシティについて、現時点で方向性は決まっていません。移住については、自治体間競争ではなく、川西市で育った子どもたちに帰ってきてもらえるような取り組みを総合戦略に基づいて行っていきたいと思っています。ご意見を踏まえ、総合戦略の内容に記載しました。 | 明峰 |
| 2 | 子育て | 今回のタウンミーティングのように、出向いて意見を聞く姿勢は大切だと思う。子育てとシニアは分けて考えることはできないと思うので、連携を取ることが必要である。子どもの拠点は中学校単位となっているが、情報発信拠点は1つにまとめてはどうか。地域の方は役立ちたいという思いがある、その結果お小遣い程度の報奨がもらえればさらに良いと思う。 | 地域子育て支援拠点は主に子育て家庭の交流促進や相談を実施しています。高齢者の力は地域で子育てを支えるためには必要であるため、地域の人材マッチングについて検討が必要であると考えています。ご意見を踏まえ、総合戦略の内容に記載しました。 | 明峰 |
| 3 | 子育て | 子どもの医療費助成について、小学校3年生までは無料だが、4年生以上は自己負担が必要である。医療費助成は国が実施するべきものだと考えているが、他の自治体などでは中学校卒業まで無料となっている。外部有識者による検証結果シートでは、モラルハザードなどが書かれているが、医療費が安いから病院に行くということはあるえないと思う。特に歯は元に戻らないので、歯科だけでも無料にしてほしい。 | 乳幼児や子どもの医療費助成は、子育て支援制度が医療保険を補完する制度なのか、どのような位置付けで考えるかで事業展開が大きく変わるものであり、子ども施策全体の中で判断していきたいと考えています。無料がいいのか、少しの自己負担で対象者を増やしたほうがいいのかなど、財源面も含めた検討が必要であると考えています。 | 川西南 |
| 4 | 子育て | 中学校3年生までの子ども医療費を無償化してほしい。 | | 東谷 |
| 5 | 子育て | 放課後児童クラブの充実を図ってほしい。 | 留守家庭児童育成クラブは充実したいと考えています。留守家庭児童育成クラブの平日の終了時間や学校休業日の開始時間拡大、民間事業者の参入促進を図っていきます。一方で人材確保が課題となっている状況です。ご意見を踏まえ、総合戦略の内容に記載しました。 | 明峰 |

| 意見番号 | 分野 | 意見の内容 | 回答 | 会場 |
|------|-----|--|--|-----|
| 6 | 子育て | 認定こども園について、いくつかの保育所が廃止になって認定こども園となったが、待機児童は多い。保育所を廃止ではなく、存続することが待機児童解消につながる。認定こども園は規模が大きいことに、疑問を感じる。保育所は子供にとって居心地がいいところでないといけない。一人ひとりの個性や発達を大事にしないとけない。大きな集団に入れることが良いのか。保育士も頑張っている今の規模は理想的である。保育所全体で子どもを見ていく姿勢が大切。大型のこども園ではそういう面が損なわれる。100人までが理想的な規模と言われている。大型化が心配である。 | 幼稚園と保育所を一体化しているため、以前に比べると大きな施設となっています。幼稚園の園児数が少ない、施設が老朽化しているなどを踏まえ、近くにある幼稚園と保育所を統合しました。地域の事情を考えながら、保護者が働いている、いないに関わらず、地域で育てていくことが大切だと考えています。 | 多田 |
| 7 | 子育て | 今ある保育所を存続してほしい。職員の生活、身分を守ってほしい。 | 保育所については、公立で不足する部分を民間誘致で進めてきた経過があります。子どもの数が減るからといって、公立はそのままで民間をなくすことはできないと考えています。公立と民間がそれぞれ担う役割について検討していきます。 | 多田 |
| 8 | 子育て | 東谷地域においては市立川西病院の移転、ニッショースタアの撤退、さらに東谷幼稚園までなくなると若い世代にとって、魅力がなくなる。この地域で公立幼稚園は大切な施設であり、子育て世帯にとっては大きな問題である。小学校の空き教室の活用なども提案したい。 | 公立幼稚園については、幼児教育の無償化に伴い、私立幼稚園へ園児が流れていくという傾向になっています。そのため、園児数が少ない中で幼児教育が成り立つのか、園児にとって本当に良い環境なのかを考え、地域の皆様としっかり議論していきたいと考えています。 | 東谷 |
| 9 | 教育 | 全中学校区にスクールソーシャルワーカーを配置することや留守家庭児童育成クラブの時間を拡充するなど充実させるものが多いが、働き手を募集しても応募がなく、人を確保できないと聞いている。応募がないのは給与の部分が大きいと感じるので、そこに重点的にお金を使ってもよいのではないかと。 | 職員を確保できない部分については、市も非常に頭を抱えている状況です。給与の面も一つの理由であるとは考えており、給与や働きやすい環境の整備など、待遇の改善を検討していきます。 | 川西南 |
| 10 | 教育 | 小学校の統合について、コミュニティの問題も含めて考えないとけないと思う。清和台小学校、清和台南小学校はモデルになる。みんな清和台中にいく。PTAの負担も大きいと考えている。スケールメリットが得られることができればいいが、先生の数も少なく、行事も大変だと思う。統廃合を進めてほしい。 | 例えば、清和台にある3つの学校を将来的に全て建て替えるという選択肢は現実的ではないと考えています。現時点では白紙ですが、将来的に小学校を統合するのか、小中一貫校のような選択があり得るのかなどは地域の皆さんと話し合っていく必要があると考えています。行事に関しては、2つの学校で連携してできないかなど、工夫することも考えないとけないと思っています。 | 清和台 |

| 意見番号 | 分野 | 意見の内容 | 回答 | 会場 |
|------|----|--|---|-----|
| 11 | 教育 | 小・中の保護者が積極的に地域活動に参加する。今、PTAが根底から覆りそう。新しい取り組みもでてきている。 | PTAについては、入会の意思を確認せず自動的に加入となっていることが多く、これは法律的に問題があるから見直さなければいけないと考えています。ただ、任意加入を徹底するだけでは「加入する人が減ってしまう」という心配の声もあるので、PTAのあり方そのものを検討することとしています。 保護者も子どものためになる活動をやりたくないのではなく、地域活動に参加したい人もいますが、共働きの方も多く、今までと同じようなことを行うのは難しいという現状もあります。一方で、地域活動も高齢化していて、若い担い手が必要という状況もありますので、これをきっかけに「お互いが「できること」「できないこと」を話し合ってもらいたいと考えています。 | 清和台 |
| 12 | 教育 | 学校の現状は、子どもは宿題が多く、楽しい行事が縮小されたりしている。教師は保護者との面談など長時間労働であり、小学校には加配がないため、担任が兼務しながらやっている現状である。兵庫県では5年生からの35人学級が実施されていない。ぜひ県へ35人学級の実施を求めてほしい。プールのシャワーは小学校が水、トイレも和式。網戸がない。 | 35人学級の実施は県へ伝えていきます。市としては、来年度からスクールソーシャルワーカーの配置拡充を進めており、総合戦略の内容にも記載しました。 教職員の長時間労働については、例えば、現在テストの採点を教職員が手作業で実施していることをタブレットなどを導入することで、データ分析し、その内容をもとに児童生徒にアドバイスや指導することができないかなど、検討していきたいと考えています。教職員の仕事の内容を変えていくことが重要だと考えています。 修繕などの予算措置は優先順位を考えて進めていきます。 | 明峰 |
| 13 | 教育 | けやき坂に中学校用地があり、小学校の人数も増えるので、中学校を作っていたきたい。通学路の問題がある。夕方歩いて往復した。状況を知らない人もいた。もし事故があれば大変。バス代補助など。バスも減っている。18:50くらいのバスしかない。親も心配なんで伊丹など他に行こうとなってくるのでは。子供の足で40分以上かかる。市長も歩いてほしい。 | けやき坂小学校の児童の数が今後10年間、増え続けるというイメージは現時点では持っていません。通学路の問題はけやき坂地域の課題という点は認識していますので、引き続き検討していきたいと考えています。 | 清和台 |
| 14 | 教育 | 今後の子育てや教育を進め方について心配である。 | 川西の教育は、東京大学に何人入れるとかではなく、全員の学力を底上げし、全体の学力を上げていく教育をめざしたいと思います。教職員だけでは難しい部分もあり、地域の皆さんのお力をお借りしたいと考えています。地域とともに学校をつくる学校運営協議会も進めています。 | 川西南 |
| 15 | 教育 | 世界教育会議を川西市で開催してほしい。 | 川西の教育は、東京大学に何人入れるとかではなく、全員の学力を底上げし、全体の学力を上げていく教育をめざしたいと思います。教職員だけでは難しい部分もあり、地域の皆さんのお力をお借りしたいと考えています。地域とともに学校をつくる学校運営協議会も進めています。 | 川西 |

| 意見番号 | 分野 | 意見の内容 | 回答 | 会場 |
|------|----|---|---|-----|
| 16 | 教育 | 子どもが書いた昆虫の絵を見ると、たくさんの子が足を4本書いている。基本的に昆虫は6本。自然と遊離した形で生活しているのではないかと思う。スマホやゲームを4時間以上していると聞く。河川敷でもお年寄りの散歩しか見ない。子供が自然と触れ合う場を作らないといけない。 | 環境教育を行っているが、日常的に触れ合う機会が少ないのが現状です。そういった自然と触れ合う場を作っていただける市民の方がいれば、ぜひ声を上げてほしいと思います。 | 多田 |
| 17 | 教育 | 中学校給食。センター方式になぜ変更したのか。民間で本当にアレルギー対応できるのか。 | 中学校給食について、方式の話よりも給食を1日でも早く実施して欲しいというのが保護者の切実な声でした。全校で自校方式を実施することは、財政的に厳しい面はありますが、そもそも学校施設のスペース上も難しい状況でした。市長就任後に親子方式なども検討しましたが、学校外に運ぶ施設は工場という扱いになるため、用途地域の関係で現実的ではないということから、センター方式を最終的に決断しました。 | 多田 |
| 18 | 教育 | 川西の教育で他の市町に対して自慢できるのは、小学校の給食だと思う。栄養士、調理師の努力を積み重ねてよくなってきたのに、中学校給食はセンターで民間委託するということが不安を覚える。安ければいいわけではなく、命にもかかわるので、見直してほしい。小学校給食と変わらない内容で民間事業者に委託することだが、実際にできるのか疑わしい。事故等、何か起こってからでは遅いので、同じようにできなかつたら方向転換できるのか。 | アレルギー対応については、それぞれの学校で行うよりも、センター方式で一か所にまとめて実施した方が良いということもありました。民間事業者の運営に関しましては、事業者に対してしっかりモニタリングしていくことが重要だと考えています。 | 緑台 |
| 19 | 教育 | 中学校給食について、民間がすべて悪いとは思わないが、食べる人の顔を見て作るのと工場のような別の場所で作るのでは、違いがあると思う。 | | 緑台 |
| 20 | 教育 | 中学校給食の民間委託について、自校方式への変更を考慮してほしい。 | 中学校給食について、方式の話よりも給食を1日でも早く実施して欲しいというのが保護者の切実な声でした。全校で自校方式を実施することは、財政的に厳しい面はありますが、そもそも学校施設のスペース上も難しい状況でした。市長就任後に親子方式なども検討しましたが、学校外に運ぶ施設は工場という扱いになるため、用途地域の関係で現実的ではないということから、センター方式を最終的に決断しました。 | 緑台 |
| 21 | 教育 | 川西南中学校のグラウンドに給食センターを建築する件について、すでに実施している自治体の例をみると疑問に感じる。センター方式で本当に大丈夫なのか。 | アレルギー対応については、それぞれの学校で行うよりも、センター方式で一か所にまとめて実施した方が良いということもありました。民間事業者の運営に関しましては、事業者に対してしっかりモニタリングしていくことが重要だと考えています。 | 川西南 |
| 22 | 教育 | 中学校給食について、自校方式を望んでいたが、センター方式に決定となった。手作り給食は素晴らしいが、本当に手作りできるのか。他市ではとんかつなら、油にいれるだけで工場みたいと聞いている。川西市はどの程度の手作りになるのか。また、市の南部から北部まで運ぶのはリスクが高く、市内2か所でしたほうが効率的である。事故などで道路が通れない、異物混入これらは業者が考えると教育は言っていた。 | | 川西 |

| 意見番号 | 分野 | 意見の内容 | 回答 | 会場 |
|------|----|--|--|----|
| 23 | 教育 | 地元で作った農産物、地産のものを学校給食へお願いしたい。 | 地産地消は大切な取り組みだと思いますが、安定して給食へ提供するのには難しいのではないかと思います。野菜などを作った方が児童生徒に話をしてもらうなど、そういう取り組みが大事だと考えています。それは愛着を感じることに繋がると感じます。 | 多田 |
| 24 | 教育 | 通学路について、現場を調査して改善を教育委員会にお願いしているが、対処療法的になっていると感じる。財源がない、地域の理解が得られないなどの理由を言われる。依然として危険な箇所があり、子どもの目線になっておらず、大人が判断して大丈夫だとなっている。ある意味犠牲者が出ないと何もできないといったことになっているのではないか。小学校の正門の右左が最たる例となっている。子どもたちの注意で事故がない状況になっている。優先順位を明確にして計画的にフォロー体制をとってほしい。子供を守る責任は大人にある。市の組織だけでなく、全市、全市民で関心持って取り組むべき。合同点検調査(教育委員会、道路管理者、警察、学校関係、PTA、地域の安全)、やっているがなかなか進まない。 | 場当たり的に行っているわけではなく、強く言われたからするものではありませんが、行政が改めないといけなところは、できないときはできない報告をしていないということだと思います。市民は進捗を知りたいので、その状況をお知らせする必要がありますと感じています。ただし、実際に道路の改修要望は年間1,000件程度あり、フォローが追いついていない面があります。また、安全灯やカーブミラー、樹木の剪定などの問い合わせや要望等も年間1,300件程度ある状況です。通学路の安全確保については、計画的に取り組んでいきたいと思っています。ご意見を踏まえ、総合戦略の内容に記載しました。 | 東谷 |
| 25 | 教育 | 不登校の児童の割合が結構高いと感じており、そのような児童が行けるような場所がセオリアしかない。親へのサポートもなく、セオリアまで行くことも難しい人もいます。セオリア運営に2,700万とあるが、空き家や公民館の空いているスペースを活用したりできないのか。 | いじめや不登校の未然防止、早期解決を図るスクールソーシャルワーカーを現在、2名配置していますが、令和2年度より7名まで増員し、各中学校区1名体制とすることで、相談体制の充実を図りたいと思います。また、学校に行きにくい子どもを無理に通わせる必要はないと考えています。フリースクールとの連携や学校以外の居場所や学びの場づくりを進めたいと考えています。ご意見を踏まえ、総合戦略の内容に記載しました。 | 多田 |
| 26 | 教育 | 防災教育とがん教育を小学校でしてほしい。心の教育、いのちをだいじにする教育をしてほしい。 | さまざまな教育があると思いますので、市民の皆さまから提案を出してもらって、実施するような方法もいかなと思います。防災教育については充実の方向で考えます。ご意見を踏まえ、総合戦略の内容に記載しました。 | 多田 |

| 意見番号 | 分野 | 意見の内容 | 回答 | 会場 |
|------|------|--|---|-----|
| 27 | 地域活動 | 自治会の状況は非常に深刻である。高齢化や転入者・若者が自治会に入らないという現状がある。担い手が減少、会費収入も減る。色々な活動があるが、選択と集中もしていかなければいけないのではと考えています。コミュニティとも連携しているが、市としても何か考えてほしい。 | 私たちから見て成功モデルだと思っている地域でも課題を抱えておられることは認識しています。自治会加入者を増やそうとしているが、会員が減るスピードを抑えられない状況です。イベントがすごく多く大変だという地域もあります。我々も何でも自治会に頼まないようにしないといけないと思っています。市民会議では「自治活動あり方検討会を設置しては」との意見もありました。地域活動の担い手不足の問題などは地域の課題という面もありましたが、私たちも考え方を変えて、一緒に対応策を検討していきたいと考えています。 | 清和台 |
| 28 | 地域活動 | 自治会の会員減少の話が出ているが、個人レベルで困ったら自治会ではなく、市役所へ相談している人が多いと思う。自助、共助、公助とあるが、すべて公助で拾われていると思う。さまざまな相談は共助でできる。支援は公助だと思う。この住み分けをどう考えているのか。 | 市としては市民から助けを求められたら、断りにくいのが現実です。内容によっては、近所の方などに相談できないものがあり、その場合は市役所で対応することになると思います。しかし、公助と共助の範囲が重なった場合にどのように対応するか、そこを整理する必要があると思っています。 | 清和台 |
| 29 | 地域活動 | 地域のチャレンジ事業は来年度で終わると聞いているが持続してほしい。 | 地域分権の理念を大事にしながら、一括交付金の形がいいのか、チャレンジ事業のような形がいいのか、地域でも差が出てきているので地域ともしっかり話をして検討していきたいと思います。 | 多田 |
| 30 | 地域活動 | 自治会は予算をコミュニティからもらっている。予算を使わないといけないと思うが、高齢化などもあり、行事が増えると大変だと感じる。使わないわけにもいかず、しんどい。市はどう考えているのか。 | 市民会議で自治会に入っている人を聞いたところ、半分くらいだと感じました。自治会に入っていない人は市政に興味がないと思っていましたが、必ずしもそうではないと感じました。組織へ加入している、していないに関わらず、地域で活躍できるような仕組みなどを検討したいと考えています。一括交付金については、コミュニティごとに交付していますが、自治会にそのまま振り分けられているところもあるなど、地域により様々な状況です。地域にとって何が最も良いのか検証していく必要があると考えています。 | 清和台 |
| 31 | 地域活動 | 今後、地域分権制度はどうなっていくのか。制度開始当初から「地域のことは地域で」と言われている。今の制度の継続が難しいなら新しい考えで取り組むべき。 | かつては、全地域一律で同じような事業を行っていましたが、地域ごとに課題は異なるため、地域にあった取組みを行うことができるようにするために現在の制度を導入しました。地域づくり一括交付金は制度創設から数年が経過しており、交付金のあり方などは、他の事業と同様に検証していく必要があると考えていますが、「地域のことを地域で決める」という考え方は継続していきます。 | 緑台 |
| 32 | 地域活動 | 事業再検証において、地域別計画で活動している内容が廃止となっているものもある。地域の課題解決が大事ではないかと思う。関連性はどうかしているのか。 | 市主体で実施している事業については、廃止・休止にしたものがありますが、地域の皆さんと連携しながら実施しているものについては、原則として、直ちに廃止・休止するなどの考えはありません。 | 清和台 |

| 意見番号 | 分野 | 意見の内容 | 回答 | 会場 |
|------|------|--|--|-----|
| 33 | 地域活動 | ボランティア活動や団体活動で、少なくともいいので、有償の仕組みを考えられないか。そうすれば、参加する人も楽しみながら活動できると思う。 | ボランティアについて、同じ活動で無償と有償の差をつけることは難しいなどの課題はあると考えています。地域活動は大きなテーマなので、市民の皆さんと議論し、考えたいと思います。 | 緑台 |
| 34 | 地域活動 | 担い手を作るとあるが、私は若いときから消防団に入っていた。役割が当たっている時は頑張るが、終わるとやめてしまう人が多い。それをどのように引き留めるかというところが大事だと思う。興味があるとは感じるため、イベントだけでも手伝ってもらい、そこから継続してもらえればと思うが、どう思うか。何か良い方法はあるか。 | 良い方法については、ぜひ皆さんの意見をお聞きしたいと思っています。自治会、消防団、PTAなども今までは自分に役員が回ってきたら対応できていた時代がありました。しかし、今は働き方が変わったり、女性の社会進出が進んでおり、忙しい人が多く、65歳以上の人でも仕事をしている人もおり、なかなか難しい状況となっていると考えています。そのため、地域の皆さんにお願いすることと我々行政として行うことを精査する必要があると思います。地域活動の役割を選択できるようにという案もあると感じており、検討していきたいと思っています。 | 清和台 |
| 35 | 地域活動 | 高齢化により福祉の需要が多いが、供給する側の人不足している。活動をPRする機会を与えてほしい。 | 市民会議においても、地域の活動に参加したいがどこに行ったら手伝えるのか、誰がどうやっているのかが分からないという声がありました。活動団体と活動したい人をつなげる仕組みは市としても重要だと考えます。今後の高齢化を踏まえ、高齢者に対する具体的な施策を進めるとともに、総合戦略に掲げるシニア世代が活躍できる場や交流できる拠点などの取組みを実施していきます。 | 緑台 |
| 36 | 産業 | コワーキングスペースはいつできるのか。近隣市はすでにある。早くしてほしい。より良いものにするためにということなので、そこに入りたいと思う人が意見を言える場が欲しい。 | 新たなつながりや仕事を創出するコワーキングスペースの運営補助を来年度から実施していきたいと考えています。 | 東谷 |
| 37 | 産業 | 企業誘致など税収獲得策を考えるべき。また、使う場合も市内で還流する仕組みを作るべき。 | 規模の大きい未利用地を市が所有していれば企業誘致も可能ですが、そのような土地がないため、市が誘致することができない状況です。少なくともこの3年間で実現することは難しいため戦略には記載していません。大きな企業を誘致するのではなく、起業家支援やコワーキング支援などを行っていきたくて考えています。また、市内で還流する仕組みについては、今後検討させていただきます。 | 緑台 |
| 38 | 産業 | 重点戦略4で歴史・文化、いちじく、もも、栗、民間事業者、著名人などの記述があるが、具体的に誰とか、どこかを総合戦略ができるまでに、内容を詰めていくのか。それともこれから検討なのか。これからであれば実現しないのではないのか。 | 取組内容が抽象的でわかりにくいという意見は、他からも意見としていただいているので、具体的でわかりやすい内容にしていきたいと思っています。 | 東谷 |

| 意見番号 | 分野 | 意見の内容 | 回答 | 会場 |
|------|-------|---|---|-----|
| 39 | 産業 | 舎羅林山を有効活用できないのか。また、いちじくなどの特産品を市民が気軽に買えるようになっているのか。 | 舎羅林山は市の土地ではないため、市で自由に活用ができません。ただし、開発についての市の規制はありますので、それらの条件は検討が必要だと考えています。 特産品の普及啓発を図るためにも、まずは市民に知ってもらう取組みが大切だと考えており、販売場所の情報提供などを行っていきます。 | 明峰 |
| 40 | 産業 | 猪名川町に物流拠点施設ができると聞いている。川西市の雇用確保をお願いしてほしい。空き家対策の一助になればと思う。 | 現在、多くの企業も人手不足で求人している状況であるため、物流施設が完成したからといって、直ちにその物流施設で多くの川西市民が仕事に就くということはないと思っています。大切なことは、他市から物流施設で働くために、近隣のニュータウンなどに転入してきていただくことだと考えています。そのような状況になれば、空き家対策にもつながりますので、良いアイデアがあればご提案していただきたいと思っています。 | 清和台 |
| 41 | 安全・安心 | 空き家を減らす解決策として、空き家を賃貸にまわしたほうがいいのかと考える。賃貸にまわすために低い家賃設定が可能な補助や賃貸物件にするための改修費用への補助が大切ではないかと思うので、要望したい。川西市でもリフォーム制度などがあるようだが、市民が知らないのもっとアピールするべき。 | 空き家は重要な問題と認識しており、ぜひ具体的な意見がほしいと考えています。PR方法やPRするターゲットについて、引き続き、検討していきたくと考えています。 | 緑台 |
| 42 | 安全・安心 | 具体的な空き家対策の内容が決定してから、親元近居助成制度は廃止としてほしい。親元近居助成制度の廃止から空き家対策に移行する間の空白期間を設けないようにしてほしい。 | 親元近居助成制度は今年度末で廃止としますが、この助成制度を活用し、マイホームを購入する予定で、転居に向けて進めている方も現時点でおられると思いますので、一定の経過措置は設けることを考えています。それまでの間に有効な空き家対策を検討し、ご意見のように空白期間のないように空き家対策へ移行したいと考えています。良い空き家対策があればぜひご意見をいただければと思います。 | 多田 |
| 43 | 安全・安心 | 分別収集はすべて民間委託していいのか。災害時などの対応に備え、現業職員を一定確保しておく必要があるのではないか。 | 分別収集業務のすべてを民間に委託する考えはありません。ご意見のとおり、災害時の対応など行政としての役割を踏まえて、検討していく必要があると考えています。 | 川西南 |
| 44 | 安全・安心 | 北部のごみ処理場が廃止してからまた清掃事務所ができ、パッカー車も来るため、交通量がすごく増える。少しでも交通量を減らしてほしい。つい最近も事故があった。信号の設置も要望している。 | 現在進めている施設整備の中止は難しいことだと、ご理解いただいていると思います。その上で職員の通勤については、どのような検討ができるか考えたいと思います。 信号の件は、県公安委員会へ引き続き要望してまいります。 | 東谷 |

| 意見番号 | 分野 | 意見の内容 | 回答 | 会場 |
|------|-------|---|--|-----|
| 45 | 安全・安心 | 最明寺川の草刈りを予算がないからできないと言われる。多田街道について、伊丹市側は整備されているが、川西市側は整備されていない。 | 市民の皆さまから納めていただいた税金であるため、施策の順位付けは必要であると考えています。最明寺川の草刈りについては、河川管理者である県と費用負担し、年間1～2回程度実施しています。また、行政だけではできない部分もあるため、市民や地域の方に行政から協力をお願いするという新たなまちづくりの手法も検討していきます。 | 川西南 |
| 46 | 安全・安心 | 栄根の遮断機の道幅を改良してほしい。 | 栄根踏切については2か所あり、栄根辻踏切については開閉時間の要望を行っていますが、栄根踏切については現在要望は行っていません。鉄道事業者に話をしていきたいと考えています。 | 川西南 |
| 47 | 安全・安心 | インフラ整備と災害対策が大切である。市道、公共施設の老朽化、水害なども増えている。 | 住宅都市や防災対策については市民会議でも議論がされました。猪名川沿いの水害に対して、どのように対応するのが最も大切です。行政としてはもちろん対策を進めていきますが、近所や地域など互いの助け合いをどうするのかも重要になると考えています。 | 川西 |
| 48 | 安全・安心 | 防災備蓄品が少ないと思う。すぐには難しいと思うので、中期計画を立てて整備。発電機は市に20機しかない。避難所は70か所はあるので、充実してほしい。 | 防災備蓄品については、引き続き、検討していきます。災害時には行政もすぐに支援に行けない場合もあります。そのため、地域の方々と協力し、自分の身はまず自分自身で守る行動をとっていただきたいと考えています。例えば、3日間程度は食料等を備えていただくことなどを、お願いしていきたいと考えています。 | 多田 |
| 49 | 安全・安心 | Jアラートなどの防災に関して、市が使っているシステムはマイクロ波の周波数が影響しており、大雪や大雨がマイクロ波を遮断することがある。衛星携帯は大丈夫なので、公民館に衛星携帯を備えておく。そうすると公民館にだけは情報を流せる。また、電源の問題もある。電源がいけると、水が困る。家庭用の井戸を整備。自衛隊を待っていてもなかなか来ない。 | Jアラートなどの防災関係で市が使っているシステムは、大雨や大雪の影響が出るようなマイクロ波ではなく、そのような影響が少ない周波数を使用しています。 | 多田 |
| 50 | 安全・安心 | 防災備蓄品の保管場所について、避難所まで地域で運び込むことは難しい。避難所に倉庫を設けてほしい。毛布などすぐ使うものは小学校などに倉庫を。 | 防災備蓄品の保管場所について、具体的に提案いただいたものは検討していきます。また、毛布について一定数は小学校に保管しています。 | 多田 |
| 51 | 安全・安心 | 防犯灯や防犯カメラの設置が少ないと感じる。犯罪抑止の観点から増やしてほしい。 | 防犯灯の設置は地域との協議が必要と考えています。犯罪抑止に向けて、防犯カメラが効果的かどうかを含めて手法を検討していきます。 | 明峰 |
| 52 | 安全・安心 | 川西市は交通が不便であり、迷惑駐車が多い。阪急伊丹駅が便利になっている。駅周辺に駐車スペースを設けてもらえれば。 | 川西能勢口駅周辺の迷惑駐車によって、渋滞が生じていることは認識していますので、警察に取締りや啓発をお願いしていきます。解決方法については、引き続き、検討が必要だと考えています。 | 明峰 |

| 意見番号 | 分野 | 意見の内容 | 回答 | 会場 |
|------|---------------|---|---|-----|
| 53 | 交通 | オンデマンドモビリティについては、高齢者が使いやすく、負担が増えないようにしてほしい。緑ヶ丘や北摂台など急な坂がある場所もあるので、大和だけでなく市全体で高齢者が暮らしやすいまちづくりを進めていってほしい | オンデマンドモビリティの料金設定は国に届け出が必要なので、民間事業者が勝手に設定することはできません。利用しやすい料金設定を検討していきます。オンデマンドモビリティについては、まずは大和地区で実証実験を行い、その検証結果を踏まえ、各地域への拡大を検討していきたいと考えています。高齢者や障がい者をはじめ、誰もが住み慣れた場所で便利に安心して暮らせる仕組みを構築していきます。 | 東谷 |
| 54 | 交通 | オンデマンドモビリティの進捗状況はどうなっているのか。 | 将来、自動運転を目指す民間事業者であるモネテクノロジー社と連携し、7月から大和地区でオンデマンドモビリティの実証実験を行う予定です。2年間実証実験を行い、その結果を踏まえ、課題のある地域へ展開していきたいと考えています。 | 清和台 |
| 55 | 交通 | オンデマンドモビリティについて、トヨタやソフトバンクの合同会社に金を渡すということではないのか。いつできるのか。今求められているのは、本当に困っている高齢者の移動手段を確保すること。オンデマンドモビリティはすぐに市内全域でできるのか。高齢者みんながスマホ使えるのか。 | オンデマンドモビリティの実証実験の実施にあたり、トヨタとソフトバンクの共同会社であるモネテクノロジー社に支払う金額は、運用面などはわずかであり、ほとんどは運転手の人件費です。大和地区での実証実験の結果を踏まえ、課題のある地域へ展開していきたいと考えています。また、スマートフォンによる予約の方法など、使い方をはじめとした講座を実施する予定です。 | 東谷 |
| 56 | 交通 | 民間企業は利益優先であるため、オンデマンドモビリティは導入しても料金が高く、高齢者が利用できないのではないかと。また、市の南部には移動が困難な地域がたくさんある。商店も減っており、買い物難民となっている方もいる。 | オンデマンドモビリティの料金設定は国に届け出が必要なので、民間事業者が勝手に設定することはできません。利用しやすい料金設定を検討していきます。買い物難民への支援についても民間事業者との協力が必要であると考えています。 | 川西南 |
| 57 | 交通 | 新しい交通体系も大事とは思いますが、日生も大和も萩原台もバスが走っている。大規模団地にはバスが走っている。阪急バスが撤退しないのか。今のバスのままで、高齢者用の駅と駅間の停留所を作ればよい。 | 民間バスは運転手不足の問題もあり、不採算路線は停留所とは関係なく、厳しいという話を聞いています。こういった状況を踏まえ、高齢者や障がい者をはじめ、誰もが住み慣れた場所で便利に安心して暮らせる仕組みを構築するために、オンデマンドモビリティやシェアサイクルなど新たな取り組みを進めていきたいと考えています。 | 東谷 |
| 58 | 観光・シティプロモーション | 多田神社は観光のコンテンツになると思う。アニメ化してはどうか。アニメ制作会社に依頼して、ふるさと納税を活用するなど、うまくいけば聖地化するかも。 | 市民会議の開催に向けて、川西市の特徴や連想するキーワードのアンケートを実施したところ、いちじくと清和源氏と答えた方が多い状況でした。しかし、源満仲がどのような人であったかなど、詳しい内容は知られていなかったということが市民会議で分かりました。来年は源頼光没後1,000年の節目の年になるため、うまく活用してPRにつなげていければと考えています。 | 多田 |

| 意見番号 | 分野 | 意見の内容 | 回答 | 会場 |
|------|---------------|--|--|-----|
| 59 | 観光・シティプロモーション | 川西市は便利だと感じており、ベッドタウンとしてのポテンシャルは高いと思う。しかし、川西市の認知度が低い。清和源氏などでは弱いため、PRの方法を考えないといけない。若い人を呼び込むような魅力発信を進めてほしい。例えば、ユーチューバーに川西市のPRをしてもらうなど、川西市の良いところを全面に出して行ってほしい。 | 宝塚市は歌劇、伊丹市は空港など、近隣市には誰もが知っているようなものがあります。川西市は「これだ」というものを作っていないといけないと思います。そのためには、著名人や民間事業者との連携も必要であると感じています。 | 明峰 |
| 60 | 観光・シティプロモーション | 市長からのメッセージについて、市長は情報発信力が大事だと思うので、広報誌などを使って市長からのメッセージをもっと強調してほしい。 | 広報誌やホームページなど様々なメディアを活用して、市長からのメッセージを発信していきたいと思っています。 | 緑台 |
| 61 | 観光・シティプロモーション | 観光、文化、中学校給食、医療、福祉などはどこの自治体でも実施していることであり、歴史・文化の内容は具体的でない。市外から川西市に来てもらう施策が不足していると感じる。キセラホールもあまり稼働していないと思う。梅田に看板を設置していたが効果があるのか疑問である。清和源氏を活用してはどうか。 | 清和源氏や里山について市民はあまり知らないということが、市民会議の開催を通じてわかりました。そのため、市の魅力を知り、興味や関心を持ってもらい、愛着へつなげる取り組みが大切であると考えています。そのため、川西市をアピールするものを作りたいと思います。また、川西市出身の著名人に協力をお願いし、市外へPR活動をしてもらっていますが、これも市民にはあまり知られていない状況です。そのため、今後は市外へのPRに加え、市民がまちに愛着をもってもらえるように、協力してもらいたいと考えています。 | 川西 |
| 62 | 観光・シティプロモーション | ローカルで多様な広報戦略をお願いしたい。全部で3つあり、シティプロモーションの明確化、市民間の多様な情報交換の支援、川西のファンづくり支援。 広報戦略の一元化が不透明である。市民や民間の知恵を使ってほしい。世代間での格差が理解されていないと感じる。例えば、地域で若者が取り組んでいることと、シニアが取り組んでいること、それぞれがやっていることを知らない状況である。それでは互いに理解できないと思う。 | 広報とシティプロモーションの担当課が今は一元化できておらず、そこは課題だと考えています。川西市のSNSを見ているのは1,000人程度。この人数を行政だけで増やすのではなく、市民からも情報発信してもらえような仕組みを作りたいと思います。 ご意見を踏まえ、総合戦略の内容に記載しました。 | 明峰 |
| 63 | 観光・シティプロモーション | 猪名川花火大会をもっと盛り上げてほしい。 | 令和2年度はオリンピックの開催年であり、来場者の安全を確保するための警備体制の整備が困難であるため、開催を中止とします。令和3年度以降の開催については、池田市と協議を進めていきます。 | 川西南 |
| 64 | 医療 | 現行の健幸マイレージは健康な人がさらに健康になるものだと感じる。高齢者を元気にする事業も必要である。続けるためには有償化することも必要。 | 健幸マイレージについては、継続的に取り組んでもらえるかが大切であるため、今後、どのように展開していくことが効果的か検討していきたいと考えています。 | 川西南 |

| 意見番号 | 分野 | 意見の内容 | 回答 | 会場 |
|------|----|--|--|----|
| 65 | 医療 | 予防医学をすればするほど、逆に医療費が上がるという文献もある。医療費抑制のためには医者、看護師、栄養士などの連携で取り組む必要があると思う。 | 医療費削減と健康づくりは相互に関連する内容だと考えています。総合戦略では誰もが健康で何気ない日常に幸せを感じるまちづくりをめざしていきたいと考えています。その結果として医療費の削減にも繋がると思います。 | 川西 |
| 66 | 医療 | 市立川西病院の運営が指定管理者である協和会となってから、毎月の出産数が半減している。その原因を突き止めた上で、公的に支えていくことを考えないといけない。 | 市内のいくつかの病院に産婦人科があるより、一つのところで安定的に医療を提供できる体制が、市内全域で考えると望ましいと思います。病院で産む以外にも色々な選択肢があることも考えていかないといいけません。なお、出産数が減少している件については、患者獲得についてしっかりとPRするように指定管理者へ申し入れます。 | 東谷 |
| 67 | 医療 | 総合戦略の重点戦略3で、安全で安心して暮らせるまちづくりとあるが、そのためには病院や高齢者問題は重要だと思う。市立川西病院の管理運営は指定管理者に移行し、赤字から黒字になると言っていた。しかし、看護師の人数が減り、入院患者も減っている状況であり、指定管理者による運営となっても赤字である。出産件数も減っている。市の広報誌で病棟閉鎖は一時的と説明されていたが、いつ再開するのか。新病院の場所はハザードマップで見ても浸水地域となっている。再考していただきたい。 | 現在の市立川西病院で指定管理者制度を導入すれば黒字になるのではなく、キセラの新病院に移転してから黒字化を見込んでいます。病棟の閉鎖は市も望んでおらず、引き続き指定管理者と協力していきます。公立病院をこれからも維持するためには、現在の計画しかないため、計画通り進めていきます。 また、現病院で患者が減っているのは確かであり、入院の看護体制が十分ではない点もご指摘のとおりです。2022年9月に新病院の開院を予定しており、それまでは指定管理者と協力して取り組んでいきます。 浸水地域の件については、1,000年に一度の雨が降ったら、猪名川下流が決壊し、4時間後にキセラ地区が水に浸かると言われています。そういった水害になっても、病院機能がストップすることがないように計画しています。災害による被害をゼロにするのではなく、被害を最小限に抑えるという対策をしていきたいと考えています。 | 川西 |
| 68 | 医療 | 市立川西病院を存続、強化してほしい。現在、私自身が市立川西病院で手術し、通院している。指定管理者へ運営が移行し、多くの人が不安になっていると感じる。入院の看護体制が十分ではなく、患者も減っている。 | | 東谷 |
| 69 | 医療 | 猪名川町、能勢町、豊能町の3町長と市長が話し合い、市立川西病院に係る費用を分担してもらったらいいのではないか。 | 急性期病床の数は限られており、3町から費用を出してもらい、市長が勝手に200床の病院をつくりましてもできません。急性期の病床数は全体として減らしていくことが国の大きな方針であり、その方針に従い、病院の統合・再編を行うことで、国からの財政支援を得ることができます。今回はそれを活用して新病院を整備するものです。 | 東谷 |

| 意見番号 | 分野 | 意見の内容 | 回答 | 会場 |
|------|----|--|--|-----|
| 70 | 医療 | キセラの事業を見直してほしい。スーパーも病院も集中している。川西能勢口駅周辺はよく渋滞していますが、災害時にどうするのか。病院を使いたいが使えない人がたくさんいる。夜間の救急を断っていると聞く。自然災害も多くなっている。キセラは浸水が心配。北部はスーパーもなくなっている。交通の便も悪くなっている。10年間は北部に市立川西病院がある方がいい。 | 指定管理者導入以前も医師確保の問題から救急を断らないといけないケースもあったと認識しています。救急の考え方は、いくつかの病院でそれぞれが対応をするよりも、一定集約し、救急機能の強化を図り、断らないようにするのが良いと考えています。また、指定管理者である協和会の方が医師とのパイプは強いと認識しています。 | 東谷 |
| 71 | 医療 | 私の知り合いが市立川西病院に一月入院してから転院させられたと聞いた。それはどうかと思う。市は人事権など病院の運営にどれくらい踏み込んでいけるのか。 | 医師の確保については、病院が一番大変なところですよ。日頃から大学病院との関係性を築くことが大切だと感じています。指定管理者による運営となり、市は何も言えないと思われがちだが、指定管理者とは対等な立場で協力し合い、地域医療を支えていくので、改善すべき点については協議をしていきます。 | 東谷 |
| 72 | 医療 | 市立川西病院の構想を現段階で精査して見直す気はあるのか。これまでと言っていることが違っている。事業費の変更や医療水準が保てていない、医業収益も落ちている。指定管理者の責任と市の責任をどのように考えているか。北部に市立川西病院を残してほしい時に、市の財政で無理といわれていたが、現段階でどの程度負担軽減になっているのか、なっていないのではないかと思う。市民は高度医療を求めているのか。協和会は13年間の償還計画を立てているが、早くも医業収益が46億から32億に減っている。真剣に精査してほしい。その気があるのか。節目節目でしっかり考えてほしい | 民間病院と統合した新たな病院をキセラ地区内に整備することとしており、この計画自体を見直すことは考えていません。医療、救急を考えると一定集約することが必要だと考えており、北部の方々にとりましては周辺の環境が変化することになりますが、現状維持では地域医療を守っていくことができません。救急、小児、周産期のいわゆる不採算医療については、担ってもらえないといけないため、その対価は指定管理者へ支払います。当初の計画と数字が変わっていくことが市民の不信感につながっていると感じています。しっかり説明責任を果たしていきます。 | 東谷 |
| 73 | 医療 | 命に関わる給食や市立川西病院について、民間は利益が目的なので反対です。中でも病院は、財政が厳しい状況で、さらに事業費を増額して建設すること、駐車場が足りないこと、ハザードマップ上で浸水地域となっているキセラに建設すること、六価クロムなど土壤汚染の問題があること等があるので、反対です。北部には市立川西病院が必要です。 | 2つの病院が統合することで、医師の安定的な確保や救急医療の充実、経営の安定化などを図ることができ、将来にわたり、市民に安心で安全な医療を提供していきます。ご意見のとおり北部に病院がなくなり不安だという声も聞いており、2月に北部の病院跡地の活用方法についてのタウンミーティングを行いますので、皆さまと対話させていただきたいと思っています。 | 緑台 |
| 74 | 医療 | 市の南部には民間病院もあるが、北部には市立川西病院しかないため、市全体のバランスを考慮すると、北部に市立川西病院を残すべきである。キセラ地区にできる新しい病院の駐車場が20台くらいと聞いており、そんな病院は他にないと思う。キセラ地区内に1,200台の駐車場があり、共用での利用を検討しているようだが、他の施設利用者で埋まるのではないか。また、キセラ地区は浸水地域に指定されており、最近では全国的に水害も多く、そういった場所に病院を建てて大丈夫か。 | 駐車場については、病院の利用者は主に平日の午前中であり、その時間帯は病院利用者優先とするなど、キセラ地区内の既存の駐車場を上手く活用していきたいと考えています。六価クロムなどの土壤汚染は法に基づいて対応しています。また、ご意見のとおりキセラ地区は浸水想定区域であり、水害のリスクはゼロではありません。そのため、災害時においても医療を提供できる病院を条件に整備を進めています。 | 川西南 |

| 意見番号 | 分野 | 意見の内容 | 回答 | 会場 |
|------|----|---|--|-----|
| 75 | 医療 | 市立川西病院について どんな病院をつくるのか。それを検討する場も必要。 | キセラに移転する新病院について、どのような病院をつくるのかは事業者を含めてすでに決定しています。北部跡地活用については、未定の部分を市民の皆さまと話していきたいと思います。 | 緑台 |
| 76 | 医療 | 新しい病院はいつできるのか。 | 令和4年9月の開院を予定しています。 | 川西 |
| 77 | 医療 | 新しい病院はすべて個室ということだが、症状が良くなると相部屋がいい。 | 手術等の治療が終われば、退院し他の機関での支援へ移行していただくこととなります。 | 明峰 |
| 78 | 医療 | 以前、市立川西病院に関係するパブリックコメントを提出した。宝塚市や池田市の市民病院では、阪急バスが病院に横付けされる。新しい病院のバスはどうなるのかについて、パブリックコメントでは明確な回答がなかった。 | 現在のパブリックコメントの仕組みは提出してもらって、その後に市で回答を作成し終わりということになります。その後、どのように対応したかが市民にとっては分からないため、そこは課題と認識しています。バスの路線については、市では決められない状況です。 | 明峰 |
| 79 | 福祉 | お出かけ促進事業については近隣市で実施しており、復活について考えてほしい。 | 高齢者が安心して外出できる環境を整えることは大切であると認識しています。しかし、以前のお出かけ促進事業のような助成は基本的には行政が実施すべきものではないと考えています。一人ひとりに助成を行うのではなく、その助成金額の総額で施策を実施することが、より多くの方の幸せにつながると考えています。そのため、オンデマンドモビリティの導入に向けた実証実験を大和地区で行うこととしており、実証実験の結果を踏まえ、課題のある地域へ展開していきたいと考えています。 | 川西南 |
| 80 | 福祉 | お出かけ促進事業を復活させてほしい。高齢者が安心してお出かけができるようにすることは大切であり、交通費助成という事業が必要である。復活を求める声は多く、実現してほしい。 | | 川西南 |
| 81 | 福祉 | 大和、日生は坂が多い。車に乗れる今はいいが、免許を返納したら買い物や病院に行くことが大変になる。子どもを頼って川西市から出ていくと思う。市が交通費を出してくれれば、転出する必要もないし、外出する元気な高齢者が増える。元気な高齢者が増えれば、まちも活性化すると思う。 | | 東谷 |
| 82 | 福祉 | 要望として、身寄りのない一人暮らしの高齢者を行政で探してほしい。最近、高齢者の孤独死が増えており、死後1か月以上経ってから発見される人も多い。死後事務委任契約という制度もあるので、ぜひ利用してほしいと考えており、必要であれば説明にも行く。交番では、家庭調査しているので、把握しているが生活安全課に問い合わせしてほしいといわれてしまう。 | 一人暮らしの高齢者の中で社会とのつながりがなく、孤立してしまう人がいることは課題だと思います。孤立をなくしていくことが大切です。高齢者の見守りについては、例えばごみ収集業務をしながら見守りなどを行政で実施するのか、どういう枠組みで実施するのが良いのかは検討します。 | 緑台 |

| 意見番号 | 分野 | 意見の内容 | 回答 | 会場 |
|------|-----|--|---|-----|
| 83 | 福祉 | 総合戦略において、福祉の充実も必要ではないか。社会福祉協議会の機能を充実させるべきでは。 | 総合戦略は今後3年間で重点的に何に取り組むかを定めたものです。福祉や医療の分野など、総合戦略に記載がないからといって、何もしないというわけではありません。市民生活に欠かせないあらゆる分野については、総合計画に基づき実施しています。福祉において、直接の支援は民間事業者などが行っているため、社会福祉協議会は地域のコーディネーターの役割を担っていかないといけないと考えています。ただし、中長期的な福祉事業は民間では難しい部分もあるため、社会福祉協議会が支援と支援を必要としている人をつなぐ仕組みを担わないといけないと感じています。 | 川西 |
| 84 | その他 | トイレの廃止が事業見直しであるが、公衆トイレは残してほしい。トイレがなければ外に出ないのではないかな。 | 市民トイレは川西能勢口駅の高架下にあるトイレのことであり、そのトイレを廃止するというものです。 | 川西南 |
| 85 | その他 | 市民トイレについては、駅前であればしっかりと残さないといけないのではないかな。 | 費用対効果の観点と周辺トイレの環境の変化を踏まえ、川西能勢口駅高架下の既存の市民トイレについては廃止し、そのスペースの有効活用を検討したいと考えています。 | 川西南 |
| 86 | その他 | 地球温暖化やマイクロプラスチックの問題など、川西市としてできることはまだまだある。工事のたびに猪名川の河川敷にビニール袋があり、取ろうと思っても取れないため、持って帰れない。いかなごのような小さな魚の体内にもマイクロプラスチックがある。魚を食べられなくなる。しっかりと取り組んでほしい。 | 環境の問題は避けては通れないと認識しています。国の動向や環境基本計画などに基づいて、しっかりと取り組んでいきたいと思えます。 | 多田 |
| 87 | その他 | SDGsになぜ川西市はのらないのか。来年度では遅い、今年度中に取り組むべきでは。近隣中核市は集まって話し始めているらしい。 | SDGsをどのように市の施策に落とし込むのかというところを考える必要があります。キャッチフレーズを使うのは簡単だが、どう推進していくのかということが大事です。広報するなど、できることから取り組んでいければと考えています。 | 清和台 |
| 88 | その他 | 事業再検証は、審議会でどの程度審議したかわからないが、抽象的な話が多く具体的な内容がない。人・モノ・金が集まっているセクションを重点的に検証した方が良いのでは。部門長の意識改革はぜひやっていただきたい。活動の成果の発表の場を設けて、市長がトップについて検証していけばよいのではないかな。検討しますはしませんと言っているものと同じと感じる。半年に一回成果の報告会をすればよいのでは。 | 再検証は、審議会で様々な議論をし、最終的にいただいた客観的な意見を踏まえ、市で改善や見直しの方向性を決めるという進め方をしています。「検討します」は、現時点では具体的な改善方法について検討を進めており、何もしていないということではありません。 | 東谷 |

| 意見番号 | 分野 | 意見の内容 | 回答 | 会場 |
|------|-----|---|---|-----|
| 89 | その他 | 財源対策について 大きな財源対策が必要だと思うので、以前提案したが議員定数削減を進めてはどうか。 | どういう市議会であるべきかについては、市議会と市民の皆さんで議論していただきたいと考えています。 | 緑台 |
| 90 | その他 | 行政は資料や議事録の作成業務をスリム化してはどうかと思うが、どのように考えているのか。 | 市役所内だけではなく、留守家庭児童育成クラブや保育所においても、保育以外の仕事や書類作成などが非常に多い現状であり、ご意見のとおり業務のスリム化や簡素化を図っていかねばならないと考えています。議事録の作成や定型的な業務などはAI等のICT技術の活用を含め、業務改善を進めていきます。 | 川西南 |
| 91 | その他 | AIなどで働き方改革を進めてほしい。 | 市役所に来る方は何かに困っている場合が多いと思います。丁寧に対応すればその分時間も掛かりますが、そこは削減できない部分です。市民の皆さんの協力も必要になりますが、AIなどのICT技術を活用した業務改善は進めていきたいと考えています。 | 多田 |
| 92 | その他 | キセラの文化会館、ホール。使い勝手が悪い。以前の文化会館のほうが使いやすい。また、机やいすの保管スペースが狭い。吹き抜け下の椅子も誰も使わない。今後の公共施設の設計時には使う市民のニーズ、意見を吸収して建設に活かしてほしい。中央図書館も窮屈。席も満席。ベランダがあるので工夫してほしい。 | 新しい施設に運営側、利用者ともに慣れていない部分はあると思います。ご意見を含め、市民が利用しやすい、ニーズに応じた施設にしていきたいと思います。ぜひ、現場でのご提案もお願いしたい。 | 多田 |
| 93 | その他 | 公文書管理の問題について、政府ではここ数年問題となっている。川西市はどうなのか。 | 公文書には保存年限のルールなどがあり、一定の決まりがあります。公文書とは何かということや、出せるものと出せないものが何かということ、そして、その理由を条例等で明確にしています。公文書管理の条例化については研究していきます。 | 清和台 |
| 94 | その他 | 宝塚市は就職氷河期世代を正職で募集していた。川西市はどうするのか。就職氷河期世代へのそういった対応はその世代の希望になると思う。 | 職員数が増えない状況の中で就職氷河期世代を採用すると、その分、若い方の採用人数が減ることになります。市で直接、採用するよりも仕事をされていない方を社会や就職につなげていくような支援が大事ではないかと考えています。 | 川西 |
| 95 | その他 | 人口維持の問題について、単に増やすだけでなく年齢構成にも配慮した取り組みを検討されているか。 | 現在は転出先はわかりますが、なぜ転出をしたのかなどの分析ができていないのが課題と認識しています。そのため、アンケート調査を行うなど、現状と課題の把握に努めたいと考えています。 | 清和台 |
| 96 | その他 | 水道について、上水道と下水道はコンセッションにしないでほしい。 | 現在、コンセッションをすることは考えていません。 | 緑台 |

| 意見番号 | 分野 | 意見の内容 | 回答 | 会場 |
|------|-----|--|---|-----|
| 97 | その他 | 成人式は必要か。 | 事業再検証においても、成人式についての指摘がありました。成人式が必要かどうか、今後様々な視点で考えていければと思っています。 | 清和台 |
| 98 | その他 | 総合戦略を読んだ感想として、戦略が何かわからなかった。できる限り単純にするべき。コンサルを入れてもキレイにまとめるが内容がない。わからない点は市民に相談して、まとめるのは市でやるという方法でお願いしたい。 | 今回の総合戦略の資料は、コンサルタント会社へ委託するのではなく、市職員がすべて手作りで行っています。取組内容は具体的でわかりやすい内容に修正したいと思います。 | 緑台 |
| 99 | その他 | 総合戦略を一通り見たが、がっかりした。具体的な目標がなく、抽象的だった。3年間は民間から考えたら遅い。 | 具体的でわかりやすい内容に修正したいと思います。 | 緑台 |
| 100 | その他 | 事業再検証について、人は成果を早く上げたがるが、来年はじっくり構えて、取り組んでほしい。 | 市民の皆さんに大きな影響があることは、市議会の議決などの手続きが必要となってきます。市役所の中での意思決定は早く行いますが、その後はしっかりと議論し、慎重に手続きを進めさせていただきます。 | 緑台 |
| 101 | その他 | この総合戦略と事業見直しの内容は、市民会議や専門の人にしかわからない内容になっており、一般市民にはよくわからない。重点戦略と市民会議からの関係を示している資料の図を見てもわからない。なぜこういうテーマが出てきたのかもよくわからない。 | 総合戦略の内容が具体的でない箇所があるため、取組内容を具体的に記載し、また、市民会議からの提案との関係を資料編に追加するなど、分かりやすく作成します。 資料については、分厚くすると読んでもらえないので省略、省略すると読んでもよくわからないと言われることがあり、すべて書くとまた分厚い資料になってしまうという葛藤があり、難しさを感じています。 | 東谷 |
| 102 | その他 | 大学を誘致してはどうか。空き家がシェアハウスになったり、近くにコンビニできたりとメリットがあると思う。 | 大学を誘致できるような市有地がないため、難しいと思います。 | 多田 |
| 103 | その他 | 高齢者は介護保険や生活保護などの制度で援助、支援を必要としている人が多くいる。防災面を含めて、高齢者の生活実態を細かく把握し、地域と連携して、高齢者への支援を考えて欲しい。 | 福祉について、国の制度はありますが、市としても援助や支援を必要としている人への対応は重要であると考えています。 市民の方々が実施してほしいことはたくさんあるため、総合戦略と再検証の見直しをセットで考えていく必要があると思っています。また、行政だけではなく、地域と役割分担をしていくことも大事だと考えており、地域の皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。 | 川西 |
| 104 | その他 | 能勢電鉄を阪急電鉄化してほしい。川西市の経済圏は大阪であり、距離の近い梅田から日生より、距離の遠い梅田から河原町の方が安い。能勢電鉄は赤字ではない。阪急にして安くしたら大阪から人が来る。来る人が増えて事業所が増えると思う。 | 能勢電鉄と同程度の規模の鉄道事業者と比較して、能勢電鉄が特別に高いわけではありません。仮に能勢電鉄を阪急電鉄化した方が利益が出るようなら、おそらく、実施されているのではないかと考えています。 | 東谷 |
| 105 | その他 | 一庫公園の駐車場が小さい。なんとかしてほしい。 | 一庫公園は県立であることから、県へ伝えていきます。 | 明峰 |

| 意見番号 | 分野 | 意見の内容 | 回答 | 会場 |
|------|-----|--|---|-----|
| 106 | その他 | 何気ない日常の幸せとは、ライフラインの充実だと思う。病院、学校、買い物などのライフラインは命に関わるので、民間に任せるものではないと考える。イギリスでは民間がすると40%高くなるという結論が出ている。川西市はPFIやコンサル費用が高いと思うので、空き家問題もコンサルに頼る必要はなく、市の職員が転入者に聞くなりして、対応してほしい。 | 民間に委託するとサービスの低下につながるという意見もありますが、例えば病院については民間病院の方が数は多く、民間だからサービスが低下するという理由にはならないと思います。ただし、すべてに対して民間に委託することが良いとは思っていません。行政だけではなく、民間の力を活用することが効果的な事業については、官民が上手く連携していくことが大切だと考えています。 | 緑台 |
| 107 | その他 | 事業再検証において民間への委託があるが、公務についてどう考えているのか。 | 公務労働は民間が採算ベースでできないことを行政がする又は補助をするものだと考えています。行政は社会の変化への対応が遅いと感じており、民間事業者の方が得意なものも多いと思いますので、今後は民間事業者と上手く連携していく必要があります。 | 川西南 |
| 108 | その他 | レフネックや公民館の講座は、参加メンバーがほぼ同じ。何回も受けている人もいる。初めての人は全員入れてほしい。講座の受講生が少ない時もある。 | レフネックや公民館の講座はご意見のように、何回も受講いただいている方がいます。また、人数が少ない講座もあるため、情報の発信の仕方や講座の内容について見直しが必要だと感じています。 | 多田 |
| 109 | その他 | 子どもは重要だと思うが、シニアを疎かにしていないか。川西市はレフネック専属の課がなく、別の業務をしながらとなっており、片手間になっているのを感じる。 | 生涯学習を縮小するといった方向性ではありません。ただ、生涯学習について、行政がすべてを実施するという事は、今後続けていけないと感じています。本市は少ない職員数でいくつもの業務を担当している現状があり、効率的に業務を進める上で課題はありますが、ICTを活用するなどの改善に取り組んでいきます。 | 清和台 |
| 110 | その他 | レフネックの卒業生が社会還元しようとして勉強会などをやったりしているが、活躍できる場などが無い。 | 学校の先生だけでなく、地域の人と一緒に子どもの成長を育んでいきたいと思っています。知恵を出し合って、問題点やできることを考えていきたい。教育委員会とは、人材バンクを作れないか考えています。地域の方やボランティアがやりたいこと、できること、学校がやってほしいことにズレが生じないようにコーディネートする役割が必要であり、その仕組みについて検討を進めていきます。 | 清和台 |
| 111 | その他 | 産官学の連携について、大阪大学の周辺の自治体は大阪大学と協定を結んでいる。川西市はどうか。 | 民間事業者との協定も含めて、何を目的・目標とするのかを明確にしなければならぬと考えています。すでに協定を結んでいる大学もありますが、既存の連携の見直しやより効果的な連携について検討していきます。 | 多田 |

| 意見番号 | 分野 | 意見の内容 | 回答 | 会場 |
|------|-----|---|---|-----|
| 112 | その他 | 共同利用施設の今後についてどのように考えているのか。共同利用施設がないと何もできない。地域が負担をすれば施設は使えるということか。 | 共同利用施設のあり方は地域によって違うと考えており、市で一方的にルールを設定するのではなく、地域と一緒に検討したいと考えています。ただ、老朽化した施設をどうするかという問題があります。複数の施設を一つにまとめるのか、規模を小さくするのかなど、その点についても地域の皆さまと一緒に考えたいと思います。 | 川西南 |
| 113 | その他 | ITやコンピューターの世界ではたった10年で土台まで変わる。行政はITについてどのように考えているのか。シニア世代の情報データベースやマッチングシステムなどを作ることはいか。 | 市のITへの取り組みはまだ民間に比べて遅れている状況です。新しい技術より、安全でリスクの少ないものを選んでいく傾向にあります。そのため、新しい取り組みにチャレンジしていくために、市の抱える課題に対して民間事業者から解決策の提案を募るなど、官民連携で取り組む新たな手法を検討しています。また、ご意見のように、人的なネットワークをシステム化して市民の力を活かすような制度を構築したいと考えています。 | 川西 |